

見上げた空がクリーンであるよう 今できる一粒の種をまこう

# しながわ ECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2016年度 Vol.2

## 環境学習講座 ご案内

10~12月の子ども&大人向け講座計画です

小3~6年生

### ★宇宙旅行の疑似体験と星座早見盤作り

地球を飛び出し太陽系から地球環境を考えます。秋の星座、街中で星を見つけるコツなども話していただきます。



- 開催日/10月23日(日)
- 募集/9月21日から
- 講師/北崎直子氏(星のソムリエ)

小1~3年生と保護者

### しながわ中央公園での植物探検と花の万華鏡作り

公園に咲いている植物の観察と普段は見られない公園施設の紹介などもしていただきます。

- 開催日/11月3日(祝)
- 募集/10月1日から
- 講師/中嶋一晃氏(しながわ中央公園所長)



小学生と保護者

### 間伐材を使ってどんぐり人形を作ろう

間伐材やどんぐりのお話を聞き、区民公園で集められた材料で人形作りをします。



- 開催日/11月20日(日)
- 募集/10月21日から
- 講師/丸山均氏(しながわ区民公園管理事務所所長)

小1~3年生と保護者

### 卵の殻でチョークを作ろう

身近なリサイクルの例としてチョークをとりあげます。

- 開催日/12月11日(日)
- 募集/11月11日から
- 講師/宮腰義仁氏(環境教育振興会理事)



大人向け

### ツバメの生態から見た品川区の環境 観察と発見の楽しみ

区内でツバメの繁殖を調査したところ、思わぬところで子育てしていることがわかりました。

- 開催日/10月30日(日)
- 募集/10月1日から
- 講師/唐沢孝一氏(NPO法人自然観察大学学長)



大人向け

### 暮らしをセンスアップ! エコでおしゃれな風呂敷活用法

ボトル包み、ティッシュボックス包み、エチケット包み、慶弔包み、リース飾りなどを学びます。

- 開催日/11月13日(日)
- 募集/10月11日から
- 講師/宮木丸美氏(ふるしきマイスター)



大人向け

### 再生可能エネルギーの現状と課題、将来展望

再生可能エネルギーの宝庫である日本。今後の普及の可能性を探ります。

- 開催日/11月21日(月)
- 募集/10月21日から
- 講師/櫻井啓一郎氏(産業技術総合研究所主任研究員)



大人向け

### 鉄道写真から見る自然と環境

鉄道写真を通して見える自然や環境について、写真を見ながらお話いただきます。

- 開催日/12月4日(日)
- 募集/11月1日から
- 講師/村上悠太氏(鉄道写真家)



\* 講座の名称、開催日、内容などはいずれも予定です。応募方法等については「広報しながわ」や品川区環境情報活動センターのホームページに掲載します。

# 都会のスズメは どこで寝る？

鳥類の多くは「昼行性の動物」です。昼間に活動し夜は眠ります。もちろんフクロウのように夜行性の鳥もいますが、スズメやカラス、ツバメなどの多くは昼行性であり、日の出と共に起き、夕日と共にねぐらに入ります。では、どこで、どのように夜を過ごすのでしょうか。人のように雨風を防ぐことのできる安全な家やホテルがあるわけではありません。鳥が夜をどこでどのように過ごすのかは、子育てや食物の確保と同様に生存上の重大事です。

スズメの場合は、昔から竹やぶで夜を過ごす群れが定番でした。最近では、駅前の街路樹などに数百羽、時には数千羽もの大群が集まり夜を過ごします。これを「集団ねぐら」といいます。



スズメの「集団ねぐら」  
(街路樹のプラタナスに集まってきたスズメ)

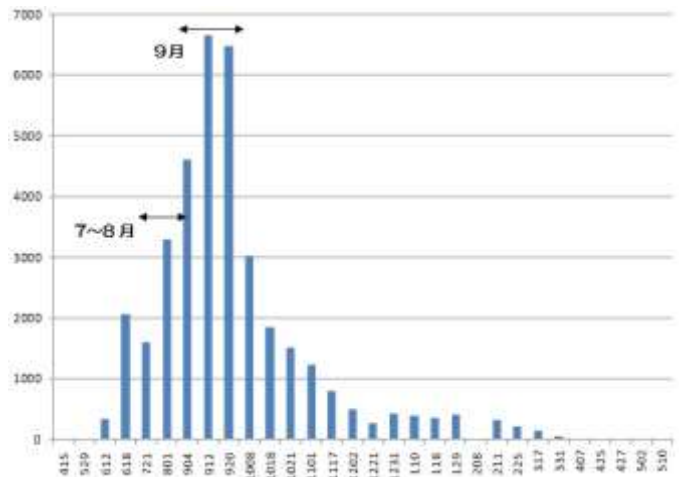
「集団ねぐら」に集まるスズメの個体数を、一年を通して調べてみました(右図)。すると、繁殖が終わる7~8月ごろに増加し、9月に約6500羽に達しました。大部分がその年生まれの若鳥です。10月以降は急減し、冬を越せるのはごく一部でした。木の枝で夜を過ごすため、台風などの暴風雨にさらされるとひとたまりもありません。

台風一過、スズメの死骸が多数落ちていたこともよくあります。

では、子育てに参加した成鳥はどこで夜をすごすのでしょうか。これまでの観察で、ビルの看板の裏側、電柱のトランスを支えるパイプ(腕金)、人家の屋根の隙間などでした。どれも1羽で夜を過ごすので「単独ねぐら」と



スズメの「単独ねぐら」  
(腕金から顔をだしたスズメ  
…白い矢印の先にちょっと  
顔を出しています)



JR市川駅前のスズメの集団ねぐらにおける個体数の季節変化  
(2013年4月~2014年5月)

唐沢孝一氏(NPO法人自然観察大学学長)

## 募集中!

区内在住、在勤、在学の方のご応募を  
お待ちしております。  
詳細は環境情報活動センターまで

E-mail : center@shinagawa-eco.jp  
TEL : 03-5742-6533

### 区民環境記者

桜の開花、紅葉の話題、打ち水、ごみ拾いの地域活動、エコロジー生活の紹介など、広い意味での環境活動、環境イベント情報など、身近な環境情報をメールなどでお寄せくださる方を、区民環境記者として登録します。いただいた記事や写真は、環境情報活動センターのホームページなどに掲載します。

### エコサポーター

当センターでは年間30回程度、区民の皆さまを対象とした環境学習講座を開催しております。講座の円滑な運営のためにお手伝いいただける方を「区民エコサポーター」として募集しています。お手伝いいただく内容は、講座で使用する道具や材料の準備、受講者のサポート、講師の補助などです。

# 目黒のさんま祭り

今年も「目黒のさんま祭り2016」（主催：品川区目黒駅前商店街振興組合、後援：品川区）が、品川区目黒駅前商店街で盛大に開催されました。朝方降った雨の影響で、例年よりはやや少なかったとのことですが、それでも2万人超の来場者がありました。

岩手県宮古市より新鮮なさんま7,000匹に、徳島県神山町からのすだちと栃木県高林の辛味大根の大根おろしが添えられ、長い人では3時間待ちをした人もいたようですが、最高に美味しいさんまに舌鼓を打っていました。



さいたま市から来たとおっしゃるお二人は2時間半待ったとのことでした。でも美味しいさんまに満足されたことでしょう。



食べ終わった後のごみは専用のごみ箱に入れられ、周囲にごみは全く落ちていませんでした。主催者の準備と来場者のマナーに拍手！

発生した大量のごみは、燃えるごみと燃えないごみに確実に分別されていました。



## 夏休み子ども環境学習講座

### 生きもの博士になろう

【7月18日/しぜんのイロとカタチであそぼ！】  
（小学1、2年生対象）

「どうしてこんな色をしているの？」「この形はどんなときに役立つのかな？」五感を使って生きものたちの色や形について学びました。花や葉を使ってポストカードも作りました。光にかざすと、まるでステンドグラスのようにきれいなカードです。



【7月22日/昆虫のふしぎな世界をのぞいてみよう！】（小学4、5、6年生対象）

身近に生息する昆虫をじっくり観察！昆虫の体のしくみや多様な生態について学びました。参加者自らセミの抜け殻を採集し、自由研究にも使えるセミの抜け殻標本を作りました。



【7月24日/身近な鳥のヒミツを知ろう！】  
（小学3、4年生対象）

街の中で見られる野鳥のふしぎな生活や体のつきりについて、クイズや観察、骨格標本にふれることを通して学びました。発泡スチロールペーパーを使って、実際に空を飛ぶ鳥のクラフトにも挑戦しました。



### 気象予報士から学ぶ気象と環境

【7月30日/天気予報にチャレンジ】  
（小学3、4年生対象）

空を見て天気予報できるかな？ペットボトルで雲を作ったり、雲の図鑑作りをしました。気象キャスターになったつもりで天気予報をしました。



【7月31日/お天気のおもしろ発見】  
（小学1、2年生対象）

お天気クイズとお話の後、ペットボトルで雲を作ったり、雷の音に近い楽器をならしたり、虹(模様)を見ました。風鈴や紫外線ビーズストラップを作りました。



【8月1日/2100年未来の天気予報】  
（小学4、5、6年生対象）

未来の天気予報を聞き、地球温暖化を学び、環境にやさしいスマートシティを考えました。二酸化炭素の温室効果実験を行い、雲画像地球儀を作りました。



講座内容の詳細は、環境情報活動センターのホームページ [http://shinagawa-eco.jp/mt\\_kouza/](http://shinagawa-eco.jp/mt_kouza/) でご覧いただけます。

## こんな講座を開催しました（平成28年4～8月）

### ●緑のカーテンを作しましょう

（一般／4月17日）

講師が自宅で育成した観察記録の写真をしながら育成環境や適温、用土、肥料等の詳しい解説。後半は配られた種の植え付けを行い、残りの作業はご自宅で。



### ●森と動物のふしぎ

#### ～間伐材の積み木でゲームをしよう

（小学生と保護者／5月15日）

森とそこに棲む動物のつながりや、森を守るために間伐が必要だということを学びました。間伐材をノコギリで切って積木作りをしました。



### ●南極を知る、体験する

（小学生／6月5日）

第56次日本南極地域観測隊の越冬隊員の講師が、南極（昭和基地）での貴重な経験を話してくれました。南極の氷は、水を入れて溶かすと、「プチプチプチ」と小さな音がして細かな泡が出てきました。



### ●アート鑑賞とエコ:気楽なコラージュBOX作り

（一般／6月12日）

エコロジーの視点で様々なアートを鑑賞した後、牛乳パックを骨組みとした形や箱に、英字新聞・切抜きなどを切り貼り…♪材料費0円からどれだけ愛着の持てる作品に出来るか？に挑戦しました。



### ●地球にやさしいエコエンジンを作ろう

（小学生／6月19日）

温度差による気体の膨張・収縮により作動するエコエンジン「空き缶スターリングエンジン」を作りました。



### ●家庭で実践できる草木染め

（一般／7月3日）

環境負荷の少ない「草木染め」の基礎について学び、予め先生にご用意頂いた玉ねぎの皮を煮だした染液で、輪ゴムを使う簡易的な絞り染めを体験しました。



### ●風鈴とうちわ作り

（小学生と保護者／7月10日）

地球温暖化についてのお話や風を利用して涼をとる体験と実験をした後、古来の夏の風物詩である「うちわ」と「風鈴」を作りました。



### ●ビオトープの作り方で自由研究

（小学生と保護者／8月14日）

ビオトープとは、自然の中にあり、人がエサや水をやらないでよい状態を指します。しながわ中央公園でダンゴムシを探し、講師が育てたダンゴムシの迷路遊びをしました。



### 《体験型環境学習講座》

#### リモコンで光るおもちゃ作り

（小学生と保護者／8月11日）

区内に本社や事業所がある企業のご協力を得て、小学生（保護者同伴）を対象に当該企業内で開催し、普段では目や耳にする機会が少ない企業の事業内容や環境活動の紹介を受け、環境関連の工作などを行う講座です。

SMK株における環境保全の話の後、リモコンでLEDライトが光るおもちゃを作りました。非常に高温になるハンダゴテを使いましたが、これも貴重な体験でした。



＜会場＞  
SMK(株)本社  
(品川区戸越)

講座内容の詳細は、環境情報活動センターのホームページ [http://shinagawa-eco.jp/mt\\_kouza/](http://shinagawa-eco.jp/mt_kouza/) でご覧いただけます。

#### しながわECOだより 2016年度Vol.2

発行：品川区都市環境部環境課

編集：特定非営利活動法人  
エコタウンしながわ

発行日：平成28年9月20日

住所：〒140-8715

品川区広町2-1-36

品川区環境情報活動センター内

TEL/FAX：03-5742-6533

E-mail：center@shinagawa-eco.jp

HP：http://shinagawa-eco.jp/

本紙は、古紙を配合した用紙で作成しています。